AsiaNet 96457

**JetSynthesysが、世界初の投資 & 運用（I&O）ゲーミングスタートアップ会社であるJetapultの新設を発表し、最初の買収でひっそりと姿を現しました**

インド、プーナ、2022年6月10日 /PRNewswire/ -- ゲーミング新設企業の[**Jetapult**](https://www.jetapult.me/)（<https://www.jetapult.me/> ）は、新興市場のゲーム・スタジオにとって初めての**投資 & 運用 (I&O)**モデルです。インドのゲーム・スタジオの買収でひっそりと姿を現しました。Jetapultは、収入を生み出すインドのゲーム開発スタジオを取得、拡張することに注力します。インド、東南アジア、中東、南アメリカ、オーストラリアとニュージーランドにわたり展開し、業界の長期スマート資本の欠乏を満たします。さらにこの新設企業は、ゲーミング企業の心躍らせる登録簿を作成し、商業的に地元市場環境から、科学的かつサステナブルな評価のために国際的な展望にまで増大させます。

Jetapultは、シャラン・タルシア二（Sharan Tulsiani）が率います。彼のこれまでの経歴には、 Google Play Asiaでゲーミングを率いたことが含まれ、有名な Indie Games Accelerator (IGA)とともにインド、ANZ市場での経験があります。タルシア二の他に、Jetapultのチームは、ヤシュ・ベード（Yash Baid）とマンゲシ・アナオカー（Mangesh Anaokar）を特徴とします。ヤシュの前職は、256ネットワークの3one4 Capital and Partnerでの所長兼主席研究員で、マンゲシは、幅広い合併・買収と投資の経験を持ち、Bennett Coleman and Co.の投資＆ポートフォリオ管理を率いてきました。さらに、ベテラン業界専門家と顧問で増強されています。リョー・シマ（Ryo Shima）(ex-COO GREE)、ジェームズ・チョ（James Cho） (ex- Blizzard, Bethesda, Zynga)、アンゲロ・ロボ（Angelo Lobo）, (Ex- Director, Zynga)、デニス・サリバン（Dennis Sullivan） (Ex-Wargaming)、ヒュンス・バーング（Hyunsu Bang） (Ex-GREE)が含まれます。

Jetapultの新設について、[**JetSynthesys**](https://www.jetsynthesys.com/) （<https://www.jetsynthesys.com/> ）の**VC 兼 MDのラジャン・ナバニ氏（Rajan Navani）**は、次のように語っています。「長年にわたり、ゲーミング業界はいっそう人気が出てきました。前途は今までになく明るいものがあります。素晴らしいアイデアを持ついくつかの有能なゲーミング・スタジオがあります。適切な指導と資金によって本当の自己評価ができます。この市場のニーズを認識し、私どもは、JetSynthesysの非常に成功している買収モデルを使用してJetapult を新設することに決めました。グローバルな専門知識と世界クラスの提携で、ゲーミング・スタジオを急速に評価しています。買収、投資、加速の3方面に分かれたアプローチで、Jetapult は今やひっそり姿を現し、決定的な買収をすでに行いました。投資・運用（I&O）モデルに基づき構築されているため、Jetapultは業界におけるゲームチェンジャーになると確信します。数十年の共通経験を持つ専門家チームにより、この新設会社は、グローバルな地図上でのインドのゲーミングの地位を強化するでしょう。」

**Jetapultの CEO 兼共同創設者のシャラン・タルシア二は**、次のように語っています。「ゲーミング産業で高収益のヒットを当てることは、運任せの、コインの裏表をかける試みのように誤って伝えられることがよくあります。これは、真実と全くかけ離れています。ゲーム作りは、情熱的でクリエイティブな試みですが、それを評価するのは、本来科学的な試みなのです。

この仮説は取り組まれ、ゲーミングの最大配信プラットフォーム、Google Play Storeでの著しい成功で解決されました。Google Global Indie Games Acceleratorなどの一貫した加速プログラムや、私が作った加速プログラムは、サステナブルな評価困難性のある製品でした。我々が学習した主要な点は、小さなスタジオの非凡な能力の有るデザイナーを支援するには、ゲーム＆経済設計、製品＆エンジニアリング、ユーザー取得、等の領域にわたる補完的な専門知識の村が必要だということです。これらのプログラムから多方面での成功が生じるのを目撃し、膨大な量にまでではないが、有能なゲーミング産業では届いたこれら助言の枠組みを評価したいと思いました。このJetapult I&O モデルは、ゲーミング専門知識を民主化し、新興市場の有能なスタジオと提携することで評価の機会を開きます。基本的な枠組みと科学的な意思決定を提供するのを支援することにより、スタジオ、そのチーム、および収益の長期にわたる成長を引き起こします。」

**JetapultのＣＯＯ兼共同創設者のヤシュ・ベード（Yash Baid）氏は**、次のように語っています。「投資のリーダーらは、ゲーム・スタジオが提供する素晴らしい投資リターンについてよく知っています。実際、新型コロナの最中に目撃されたように経済沈滞からでさえ利益を得ています。しかし、今日この業界におけるこれらスタジオに対するスマート資本と意味のある支援は深刻に不足しています。Jetapult は、開発者の要件を特定し、スマートかつ気長な資本へのアクセスを作成するためにゲーム・スタジオ開発者と緊密に何年も作業をした産物です。主要なベンチャー株式や債券投資家ととの提携によって評価されています。運用の道徳的規範の中心に小さなゲーミング・スタジオを維持するために構築されたということがあり、インドのような新興市場から世代間の企業へと成長させることを目指しています。」

Jetapultのゲーミング・スタジオを買収する主要な選択基準は、成長のポテンシャル、強いチームと収益世代の存在であり、作ったゲームの検討とともに、フォローされるジャンル、チームの成長の伸び代があります。この新設企業は、無料でプレイできるゲーム設計、製品管理、ユーザー取得、ゲーミング・スタジオのポートフォリオへの分析の全体を通じて資本とトップ・ゲーミング産業リーダーを引き寄せているプロセスにあります。

**JetSynthesysについて：**

[JetSynthesys](https://www.jetsynthesys.com/) （<https://www.jetsynthesys.com/> ）は、新時代のデジタル・エンターテインメントとテクノロジーの会社です。ゲーミングとEスポーツ、デジタル・エンターテインメント、福祉と暮らしの3つの主要エコシステムにグローバルに進出しています。180カ国で何百万もの消費者を有し、JetSynthesys は、これら3つの垂直市場でワールドクラスの製品、プラットフォーム、およびサービスを構築しており、何十億もの消費者の生活に関わることを目指しています。2014年の創設以来、**ラジャン・ナバニ**氏（副会長兼経営責任者）のリーダーシップの下、JetSynthesysは、テクノロジー、人材、コンテンツ、配信スタックの強力なエコシステムを構築してきました。#Jetverseと適切にタイトルされている複数のデジタル・ワールド全体のすべての利害関係者に歓喜の瞬間を提供することを約束しています。

プーナに本社を置く同社は、クリス・ゴパラクリシナン（Kris Gopalakrishnan）、アダー・プーナワルア（Adar Poonawalla）、サチン・テンダルカー（Sachin Tendulkar）などの業界の大物 や、Thermax、Triveni グループ、Yohan Poonawallaグループ および DSP グループの後援者の数十億ドルファミリーの事務所に支援を受けています。

ヨーロッパ、英国、米国にオフィスをもつJetSynthesysは、インドのデジタル状況の主要なプレイヤーです。イノベーションと新時代文化に基づいて構築され、新時代経済を代表するJetSynthesysは、消費者のためのデジタル・エコシステムの構築に向けて、あらゆるデジタル需要のワンストップ・ソリューションになるために仕事をしています。グローバルに手に入る最高の人材とインドから調達される資本によるメイドインインドのアプリケーションを通じて評価されるサクセスストーリーを作る用意が完璧にできています。

JetSynthesysは、多角経営のJetLine Group of Companiesの一部で、そのルーツは、タイのバンコクで１９３０年代に創業され、1974年以来インドに存在します。1937年に故キシンチャンド・ナバニ（Kishinchand Navani）が設立し、数十年間にわたりタイと東南アジアで成長しつつ、繊維、梱包、エレクトロニクスの大規模製造業ととりわけ不動産開発を行いました。

ロゴ：<https://mma.prnewswire.com/media/1837281/Jetapult_logo.jpg>

ロゴ：<https://mma.prnewswire.com/media/1837282/JetSynthesys_New_Logo.jpg>

（日本語リリース：クライアント提供）